どなたでも参加できます。

**新学習指導要領学習会**

2017年11月26日(日)10時～
和泉コミセン１Ｆ小集会室

# 泉北教育

NO.2088　2017.9. 25.
発行　泉北教職員組合
〒594-0071　和泉市府中町6-12-2
TEL0725-41-1953 Fax0725-44-6570
E-mail senboku@gf6.so-net.ne.jp

## 予算要求書を各地教委へ提出

泉北教組は、和泉市・高石市・忠岡町の各教育委員会へ提出する来年度予算に対する要望をまとめました。今後、回答を受けた後、各地教委事務局との交渉を年内に行います。

重点要求は以下の通りですが、全ての要求は回答と一緒に各分会へ送付予定です。

### 学級定員を減らしてください【全市町共通】

○小・中学校の30人以下学級が、早期に実施されるよう、府や国にはたらきかけること。また、それが実現していない段階でも市（町）独自で小・中学校の30人以下学級の措置をとること。

さらに、次のような教育条件の時には市（町）独自の負担で教員を加配すること。

・支援学級在籍児童・生徒を含め、１クラスの人数が40人を越える学級がある場合。

・来年度小学校３年生の学級編成において、40人学級のため学級減が見込まれる場合。

### 教育行政の役割は教育条件整備です

【和泉市】
○小学校普通教室へのエアコン設置。
○給食の自校直営方式守れ。
○トイレ・プール・放送設備の改善
○学校統廃合反対と小中一貫校の実態検証

【高石市】
○エアコンのメンテナンスと特別教室への設置
○校務員等の全校配置
○洋式トイレの設置と教職員用トイレの確保
○消耗品費・備品費の増額
○学校統廃合反対

【忠岡町】
○雨漏り対策とトイレの洋式化
○消耗品費の増額

### 新学習指導要領・道徳について【全市町共通】

○中学校「特別な教科・道徳」の教科書採択実施にあたって、市（町）教委は憲法と教育の条理にもとづく立場を堅持して臨むこと。とりわけ、現場の教職員の意見を反映させる、閲覧などで市（町）民からの意見を聞くなど、民主的な採択となるようにつとめること。

○小学校「特別の教科・道徳」の実施に当たっては、教育課程の編成権が学校にあることを確認するとともに、教科書外の教材の使用に、教科書外の教材の使用を制限しないこと。

○学習指導要領改訂に伴う「外国語活動」「外国語」の移行措置については、専門教員の増員で対応し、児童にも教員にも負担が著しく増えないよう考慮すること。

### チャレンジテスト・学力調査は中止を【全市町共通】

○中学校教育に大きな歪みをもたらしている「大阪府チャレンジテスト」に参加しないこと。また、中止を府教委に求めること。とりわけ、同テスト結果をもとに、強制的に個人の評定を変更させたり、中学校の評定範囲を決めたりすることについては、即刻中止するよう府教委に強く求めること。

○「全国学力・学習状況調査」の中止を国や府教委に求めるとともに、同調査に参加しないこと。また、序列化につながる学校別の正答率結果公表を行わないこと。

### 教職員の労働条件を改善せよ【全市町共通】

○教職員の長時間過密労働解消のための具体的施策を講じること。

○教員免許更新制度の中止を申し入れること。抽選漏れ等による失職者をださないよう努力すること。教員の金銭的負担をなくすこと。

○府教委がすすめる「教職員の評価・育成システム」の撤回を市（町）教委として求めること。とりわけ「評価結果の賃金リンク」撤回をただちに町教委として求めること。

※「安全衛生委員会」要求は市町で異なります。

### もっと開かれた教育委員会に【全市町共通】

○新「地方教育行政法」のもとでも、教育委員会の独自性、独立性を堅持するとともに、教育委員会の透明化や、総合教育会議も含め、公開制の向上に努めること。また、教育委員会に対する請願や陳情の際、意見陳述を可能にするなど、制度を拡充すること。

### 子どもの貧困対策充実を求めます【全市町共通】

○「子ども食堂」や学習支援の実施、給食費無償化、就学援助の拡充、医療費助成の拡充など、子どもの貧困対策を市（町）として行うこと。

子どもと学校を追い詰める「新学習指導要領」は撤回。「チャレンジテスト」は廃止。